

令和元年9月10日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

調査事項

● 2020 そうじゃ吉備路マラソンにおける

ドクターランナーの導入について ●

～内容～

2020 そうじゃ吉備路マラソンにおけるドクターランナーの導入について、意義や有益性などについて調査するもの

～質疑～

問：ドクターランナーを導入するよりは、コース内にブースを設けて医師を配置した方が効率的ではないか。

答：ドクターランナーは、一般ランナーに交じってコース内を設定した時間を目安に走行するボランティアである。活動内容は、様子のおかしいランナーへの観察や声かけ、また疾病者発見時には応急処置や水分補給などの初期対応を行い、救急時には、救護本部への迅速な通報と一次救命処置を担っていただく。他にも救護体制の強化として、看護協会の協力を得て、給水所等に看護師を配置するなどランナーの安全を第一に考えている。

● 総社市美術博物館の建設について ●

～内容～

美術博物館の建設時期について、財政的な視点から調査するもの

～質疑～

問：美術博物館の建設については、できるだけ早い時期に実施できないのか。

答：美術博物館の着手時期については、復興と本庁舎の建設の後に、財政状況を踏まえて考えたい。